

あなたの力を府職労へ 加入・カンパにご協力を!

「府職の友」は組合費で作成しています。
組合未加入のみなさんにはカンパにご協力
をお願いします。

振込先 **りそな銀行大手支店 普通0006688**
大阪府関係職員労働組合

府職の友

FUSYOKU NO TOMO

2058号 2017年4月26日

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/有田 洋明 編集人/小松 康則
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

平成28年度 部局別 1人1月当たり時間外勤務数(対前年度比較)

部名称	平成28年度			平成27年度			対前年度比較		
	対象	対象外	合計	対象	対象外	合計	対象	対象外	合計
政策企画部	15.5	4.9	20.4	14.3	4.4	18.7	▲1.3	▲0.1	▲1.4
総務部	7.5	0.7	8.2	8.8	0.8	9.7	▲1.3	▲0.1	▲1.4
財務部	3.4	0.0	3.4	4.7	0.0	4.7	▲1.3	0.0	▲1.3
府民文化部(*)	15.6	0.1	15.6	17.1	0.1	17.2	▲1.5	▲0.0	▲1.6
福祉部	14.9	5.8	20.7	13.7	5.5	19.2	▲1.2	0.3	▲1.5
健康医療部	7.8	0.7	8.4	8.3	0.3	8.6	▲0.5	0.3	▲0.2
商工労働部	6.8	0.0	6.8	6.8	0.0	6.8	▲0.0	0.0	▲0.0
環境農林水産部	8.2	0.5	8.7	8.3	0.4	8.7	▲0.1	0.1	▲0.0
都市整備部	9.4	2.6	12.0	9.7	2.2	11.9	▲0.3	0.4	0.0
住宅まちづくり部	13.7	0.3	14.0	15.5	0.0	15.5	▲1.9	0.3	▲1.6
会計局	7.1	0.0	7.1	6.2	0.0	6.2	0.9	0.0	0.9
議会事務局	10.3	0.1	10.4	11.8	0.1	11.8	▲1.5	0.0	▲1.4
教育庁(*)	20.1	0.0	20.1	20.2	0.0	20.2	▲0.1	0.0	▲0.1
監査委員事務局	6.3	0.0	6.3	10.8	0.0	10.8	▲4.5	0.0	▲4.5
人事委員会事務局	13.2	0.0	13.2	16.6	0.0	16.6	▲3.4	0.0	▲3.3
全庁合計	10.1	1.6	11.7	10.5	1.4	11.9	▲0.4	0.2	▲0.2

*平成28年度の組織改正に合わせて、平成27年度の「私学・大学課」の時間外勤務実績数を、平成27年度の「府民文化部」「教育庁」に割り振り済み

平成28年度 360時間を超える時間外勤務(対象外業務除く)をした職員数

部局	所属名	H28	H27	部局	所属名	H28	H27
政策企画部		24	24	環境農林水産部		24	28
政策企画総務課		2	3	環境農林水産総務課		4	8
企画室		1	1	エネルギー政策課		0	2
戦略事業室		0	1	みどり推進室		9	8
危機管理室		20	18	農政室		1	0
青少年・地域安全室		0	1	流通対策室		1	2
消防学校		1	0	水産課		5	6
総務部		25	32	動物愛護畜産課		1	0
法務課		1	7	北部農と緑の総合事務所		2	0
人事局		14	15	南河内農と緑の総合事務所		0	2
市町村課		1	1	泉州農と緑の総合事務所		1	0
庁舎管理課		3	2	都市整備部		63	76
IT推進課		4	1	都市整備総務課		2	6
契約局		2	6	事業管理室		2	6
財務部		31	62	都市計画室		5	0
財政課		21	31	交通道路室		18	21
税務局		10	31	河川室		3	12
府民文化部		52	54	下水道室		1	0
府民文化総務課		10	10	港湾局		3	2
男女参画・府民協働課		1	5	池田土木事務所		6	1
府政情報室		6	7	茨木土木事務所		9	9
都市魅力創造局		20	17	八尾土木事務所		3	2
消費生活センター		3	4	富田土木事務所		0	4
日本万国博覧会記念公園事務所		12	11	鳳土木事務所		4	2
福祉部		145	104	西大阪治水事務所		1	1
福祉総務課		3	2	南部流域下水道事務所		0	1
地域福祉推進室		13	5	安威川ダム建設事務所		6	8
障がい福祉室		21	22	箕面整備事務所		0	1
高齢介護室		2	0	住宅まちづくり部		67	67
子ども室		31	18	住宅まちづくり総務課		9	14
国民健康保健課		2	0	都市居住課		7	7
障がい者自立センター		1	0	建築防災課		6	5
障がい者自立相談支援センター		7	6	都市空間創造室		3	3
女性相談センター		1	1	建築指導室		6	6
中央子ども家庭センター		9	8	建築振興課		1	1
池田子ども家庭センター		2	3	住宅経営室		26	19
吹田子ども家庭センター		5	7	公共建築室		7	12
東大阪子ども家庭センター		5	4	タウン推進局		2	0
富田子ども家庭センター		6	1	会計局		1	1
岸和田子ども家庭センター		9	7	教育庁		172	170
修徳学院		22	20	教育総務企画課		3	2
子どもライフサポートセンター		6	0	教育振興室		50	58
健康医療部		70	81	市町村教育室		35	26
健康医療総務課		11	11	教職員室		25	33
保健医療室		49	61	学校総務サービス課		5	6
業務課		3	0	施設財務課		7	9
食の安全推進課		6	4	文化財保護課		2	0
こころの健康総合センター		1	5	私学・大学課		16	11
商工労働部		9	22	教育センター		28	23
成長産業振興室		2	4	中央図書館		1	2
中小企業支援室		0	5	監査委員事務局		0	2
雇用推進室		7	12	監査第一課		0	2
労働委員会事務局		0	1	人事委員会事務局		2	3
				任用審査課		2	3
合計		685	726				

注1) 所属については、平成28年4月1日現在。
注2) 該当職員がある所属のみ表示。

働き方改革5つのポイント

サービス残業はしない、させない
残業しなくても生活できる賃上げを
勤務時間内に仕事が終わる人員配置を
安易な勤務時間の割振り変更はしない
ハラスメントのない自由に
意見の言える職場に



府職労は、公務も民間も誰もが8時間働けば普通に暮らせる社会の実現をめざしています。後を絶たない過労死や過労自殺につながる長時間労働を是正し、やりがいを持っていきいき働き続けるために、職場から真の改革を進めましょう。

4月20日、府当局は「平成28年度時間外勤務実績」を示しました。昨年より時間外勤務数は減少しているものの、依然として恒常的な残業実態があり、府当局自身が決めた上限規制である年間360時間を超える職員は685人となっています。

また、この間、業務が多忙になり、職員数が削減されるも、時間外勤務削減に向けた取り組みが強化され、一定の効果が生まれる一方で職員のサービス残業も回答できます。

なお、アンケートはパソコン・スマートフォンから

アンケート実施日

- 大手前庁舎
5月16日(火) 早朝配付・夜間回収
- 咲州庁舎
5月23日(火) 早朝配付・夜間回収
- その他の職場
5月8日(月)~26日(金) 随時配付・回収

◆アンケートの回答はこちらから→



応募者全員に500円のクオカード
優秀作品は3千円の商品券プレゼント!

応募方法

【応募期間】5月31日まで
メール・FAXに川柳(何点でも可)とペンネーム、職場名・氏名を書いて府職労まで応募ください。応募作は、「府職の友」やポスターなどの宣伝物で発表します。

府職労版 川柳 募集中

追加

遊歩道

二元の会社に戻ります」
「〇〇市役所に転職します」
▼この数年、採用1年目の職員から聞いた言葉。新たな前途を祝し、エールを送りつつ、複雑な気持ちでこみ上げる▼前者を言った職員は民間企業で得た技術をいかそうと専門職として就職した。しかし、彼の職場では病欠者も出る中、十分に仕事を教えてもらう時間もないまま、業務は多忙を極め、彼自身も心と体の調子を崩してしまっ。採用後1年での退職を決意し、元の会社に再就職した▼後者の職員は大学を卒業し、専門職として就職した。

残業も多く、職場が忙し過ぎて、職場に仕事の相談をする人もいないという状況で、府の仕事に魅力を感じることがないまま、1年での退職を決意した。新しい市役所に行けば給料も増えるという▼今年も多くの新規採用職員が希望と熱意をもって職場に配属された。この若い職員のエネルギーや意欲が如何なく発揮される職場をつくりたいと心から思う。若者の志が半ばで折られ、退職を余儀なくされたり、あきらめが支配する状況にはしたくない。「8時間働けば普通に暮らせる社会」の実現が本当に必要だ。